

令和6年度 第 3 回 文化財保護委員会会議録

■日時:令和7年3月9日(日)13 時45分から16時 40分

■場所:現地調査(宝生院)、宮代町郷土資料館 2 階会議室兼資料取扱室

■出席者:島村圭一委員長、長谷川清一委員、青木秀雄委員、荒木謙勝委員、鈴木晶委員

山崎健司主査、横内美穂主査、久米美夏主任、長瀬英俊主事

■欠席者: 2名

■傍聴者:0名

会議次第

- 1 開 会
- 2 委員長挨拶
- 3 現地調査
- 4 意見交換
- 5 その他

会議概要

○調査結果に対する意見交換

○その他

会議録

山崎主査 【開催宣言。定足数に達している旨の確認】

島村委員長 【あいさつ】

島村委員長 【議事進行。調査結果に対する意見交換】

鈴木委員 お堂の平面寸法を計測できた。図面を作成して共有する。

青木委員 1984 年に行った金工品調査で確認したものがほぼ残っていた。ただ、和鏡の箱が見当たらなかったなので、注意する必要がある。経机は古いもの。おそらく正徳ごろのもの。

荒木委員 経机について。進修学校で使われていたものなのか。

島村委員長 本堂の絵馬について。本堂は文化 9 年のもの。釈迦堂は本堂より古いか。そうすると、町内では 2 番目に古い建築物になる。最も古いものは姫宮神社。釈迦堂の彫刻が素晴らしいので、一度専門家に見てもらおうとよいと思う。

島村委員長 今後の町指定文化財の候補について。今回の調査を受けて、経机と長机を候補とするのはいかがか？本堂にあったお釈迦様については、新しいものではないようだが、情報がほしい。

青木委員 宝生院のイチョウの木が伸びている。平成 11 年に樹木医に見てもらったきり

なので、今後注意する必要がある。

島村委員長

【進行を事務局に返却】

山崎主査

【事務局から 2 点連絡事項伝達】

【会議終了】